

事務事業実績測定調査

事務事業名称														基幹管路整備事業													
測定年度				2021(R3)年度						部		上下水道部				課		上水道工務課									
市長公約との関係				所信表明		○		市政運営方針		R2				R3				R4									
総合計画体系				基本目標				1.安全で、利便性の高いまち																			
				施策目標				1.災害に対する備えができているまち																			
				実行計画名				1-3.水施策の推進																			
1. 事務事業の概要																											
種類				市民サービス				特性				選択的事業				区分				一般事務事業							
事業期間				不明								年度		～		年度まで											
根拠法令等				水道法、水道施設の技術的基準を定める省令																							
関係補助金名称														サンセット				～									
関係附属機関名称																											
事業対象				メインターゲット		水道を利用している市民																					
				サブターゲット		水道を利用している事業者																					
				ターゲットが抱える課題		導水管・送水管・配水本管の老朽化や地震等の災害発生の影響による管路破損に伴う断水や水濁りの影響を受ける。																					
				ターゲットが抱える課題																							
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)				安全で安心な水道水の使用ができ、地震等の災害時でも途切れることなく安定的に水道水が供給されている状態。																							
事業概要				導水管・送水管・配水本管の新設や更新・耐震化により豊富で安定した水道水を途切れることなく供給する。																							
2. ロジックモデル及び指標設定																											
ロジックモデル				アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)															
				安定的に水道水が供給される。				基幹管路が整備される。				枚方市水道施設整備基本計画に基づいて工事を実施する。															
指標設定				アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)															
				指標説明				管路事故件数(断減水の影響が100戸を超えるもの)				基幹管路の耐震化率 【算出式:基幹管路耐震管延長／市内基幹管路延長×100】				建設改良工事に係る発注執行率 【算出式:発注件数／事業予定件数×100】											
				指標種類				減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標											
				指標数値				R2R3R4R5				R2R3R4R5				R2R3R4R5											
				目標(見込み)				0000				3232.6032.8032.90				100100100100											
				実績				00				33.3034				100100											
				達成度				100%				104%				100%											
分析				大規模な漏水事故は発生しなかった。				予定通り事業を進めることができた。				予定通り発注手続きを完了することができた。															

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	3.21
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.20
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費	正職員、再任用、任期付	22,082	19,946	24,317		
		会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	983	726	721		
		特別職非常勤	—	0	0		
		附属機関委員	—	0	0		
		人件費計	23,065	20,672	25,038		
	物件費計		489,988	64,936	428,386	834,300	51%
歳出計		513,053	85,608	453,424			
歳入	国庫支出金		22,666	0	16,479	16,479	
	府支出金		0	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)		0	0	0	0	
	市債		310,000	0	266,000	460,000	
	その他		0	0	0	0	
歳入計		332,666	0	282,479	476,479		
一般財源			180,387	64,936	145,907	357,821	

5. 総括的分析

総括的分析	指標の達成度については、予定通り実施できている。工事発注手続きについては、工期の複数年設定を可能とする予算措置により発注時期の平準化等に取り組み予定通り事業の発注を行うことができた。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	引き続き、発注時期の平準化や工期の複数年度設定を活用し、円滑な基幹管路の整備・更新に取り組む。

事務事業実績測定調査

事務事業名称														配水支管整備事業													
測定年度				2021(R3)年度						部		上下水道部				課		上水道工務課									
市長公約との関係				所信表明		○		市政運営方針		R2				R3				R4									
総合計画体系				基本目標				5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち																			
				施策目標				26.安全で良好な生活環境が確保されたまち																			
				実行計画名				26-2.上水道及び生活排水の適正処理の推進																			
1. 事務事業の概要																											
種類				市民サービス				特性				選択的事業				区分				一般事務事業							
事業期間				不明				年度		～						年度まで											
根拠法令等				水道法、水道施設の技術的基準を定める省令																							
関係補助金名称														サンセット				～									
関係附属機関名称																											
事業対象				メインターゲット		老朽配水支管及び鉛製給水管を使用している市民																					
				サブターゲット		老朽配水支管及び鉛製給水管を使用している事業者																					
				ターゲットが抱える課題		配水支管及び給水管の老朽化に伴う漏水や水質への懸念。																					
				ターゲットが抱える課題																							
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)				配水支管の更新及び鉛製給水管の解消によって、安全で安定的に水道水の使用ができている状態。																							
事業概要				水質の安定と漏水の防止のため、老朽配水支管を耐震管に布設替えするとともに、鉛管を使用している給水管をポリエチレン管(PE)に取り換える。																							
2. ロジックモデル及び指標設定																											
ロジックモデル				アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)															
				安全で安定的に水道水の使用ができる。				配水支管が更新され鉛製給水管が解消される。				配水支管の布設替え及び給水管の取換工事を実施する。															
指標設定				アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)															
				指標説明				管路事故件数(断減水の影響が100戸を超えるもの)				配水管の耐震化率 【算出式:配水管管路耐震管延長／市内配水管管路延長×100】				建設改良事業に係る発注執行率 【算出式:発注件数／事業予定件数×100】											
				指標種類				減少することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標				増加することが良いとされる指標											
				指標数値				R2R3R4R5				R2R3R4R5				R2R3R4R5											
				目標(見込み)				0000				25.3025.7026.1026.60				100100100100											
				実績				00				26.7027.60				100100											
				達成度				100%				107%				100%											
分析				大規模な漏水事故は発生しなかった。				予定通り事業を進めることができた。				予定通り発注手続きを完了することができた。															

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	13.84
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	1.40
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費	正職員、再任用、任期付	110,186	98,574	101,352		
		会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	4,416	5,482	5,044		
		特別職非常勤	—	0	0		
		附属機関委員	—	0	0		
		人件費計	114,602	104,056	106,396		
	物件費計		1,699,863	1,137,448	1,320,947	1,959,747	67%
歳出計		1,814,465	1,241,504	1,427,343			
歳入	国庫支出金		0	0	0	0	
	府支出金		0	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)		0	0	0	0	
	市債		538,700	611,000	824,700	1,226,000	
	その他		254,273	0	0	0	
歳入計		792,973	611,000	824,700	1,226,000		
一般財源		1,021,492	526,448	496,247	733,747		

5. 総括的分析

総括的分析	指標の達成度については、想定以上となったが、他企業と競合する一部事業については、事業間調整により次年度繰越となった。このため、早期に事業が完了できるよう、他企業と調整を行い工程を検討する必要がある。
-------	---

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	配水支管の更新については、引き続き整備計画に基づき円滑な事業の実施に取り組む。また、他企業と競合する事業については、事前協議も含め綿密な工程調整を行い予定通り事業が完了できるよう取り組む。

事務事業実績測定調査

事務事業名称	上水道工務課運営事務													
測定年度	2021 (R3) 年度				部	上下水道部				課	上水道工務課			
市長公約との関係	所信表明			市政運営方針	R2		R3		R4					
総合計画体系	基本目標			9.施策体系外										
	施策目標			99.施策体系外										
	実行計画名													
1. 事務事業の概要														
種類	内部管理			特性		庶務的事務			区分		庶務的内部管理事務			
事業期間	不明				年度	～					年度まで			
根拠法令等	決裁													
関係補助金名称								サンセット				-		
関係附属機関名称														
事業対象	メインターゲット		課の職員											
	サブターゲット													
	ターゲットが抱える課題		所管事務を適正かつ迅速に執行するため、課の運営を円滑に図る必要がある。											
	ターゲットが抱える課題													
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	各種庶務事務の迅速かつ適切な処理、他部署との調整によって組織としての機能を効率的に発揮し、所管事務が円滑に執行できている状態。													
事業概要	・市議会等に対する調整及び交渉等 ・行政評価及び事業計画等に関する事務 ・局内外への照会・回答処理、事務引継ぎ事務及び公用車の点検、管理に関する事務 ・課の予算、決算に関する事務													
2. ロジックモデル及び指標設定														
ロジックモデル	アウトカム (活動効果)					アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指標設定	アウトカム (活動効果)					アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
	指標説明													
	単位		単位		単位									
	指標種類													
	指標数値	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5	
		目標 (見込み)												
	実績													
達成度														
分析														

3. 人員体制 (人)	
	R3
正職員(再任用)	1.13
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

4. 決算額

※「止職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
 ※R2年度から会計年度任用職員制度が創設されたこと等に伴い、R1年度の「人件費 会計年度任用職員」欄については、過去の調書の「非常勤職員人件費」「臨時職員人件費」の合計を転記しています。
 ※「歳入計」欄および「一般財源」欄には物件費に充当されるものを記載していますが、R1年度は人件費に充当されるものも含まれています。
 (千円)

			R1決算額	R2決算額	R3決算額	(参考)R3予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費	正職員、再任用、任期付	9,183	9,570	8,134		
		会計年度任用職員(時間外、交通費等含む)	131	99	0		
		特別職非常勤	—	0	0		
		附属機関委員	—	0	0		
		人件費計	9,314	9,669	8,134		
	物件費計		511	371	369	653	57%
歳出計			9,825	10,040	8,503		
歳入	国庫支出金		0	0	0	0	
	府支出金		0	0	0	0	
	受益者負担(使用料・手数料)		0	0	0	0	
	市債		0	0	0	0	
	その他		0	0	0	0	
	歳入計		0	0	0	0	
一般財源			9,825	371	369	653	

5. 総括的分析

総括的分析	事業実施に欠かせない積算システムリース料や公用車燃料費等の各種支払い手続きや庁内関係部署からの照会回答事務等について、遅漏なく、適正に手続きを実施することができた。
-------	--

6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取組方針	各事業が円滑に実施できるよう、各種事務手続きを行う。